	治療当日	治療2日目~5日目	
月日		/ ~ /	
目標	・点滴中や後に出現する副作用についての説明を受け対処法を知りましょう ・感染防止・副作用症状について説明を受け、生活の中で注意していけるようにしましょう		
検査 治療	 ・点滴開始30分前に薬を内服します ・医師が点滴を開始します ・点滴終了後、点滴針を抜去します ・プレドニゾロンを5日間、内服します 		
処置	・点滴前から心電図をつけます ・異常がなければ初めの治療点滴終了後、1時間で外します		
安静度	・点滴中はベッド上で安静にお過ごしください	・制限はありません	
食事	・制限はありません ・症状に応じて食事の工夫が出来ます(看護師に相談してください)		
観察	 ・点滴中、血圧・脈拍・体温を頻繁に測定します ・点滴漏れがないか、点滴の副作用がないか観察します ・体に異常を感じたら看護師にお知らせください ・朝食前に体重を測定してください ・薬が確実に飲めているか確認します ・体の状態を観察します 	•	
教育	・「化学療法の副作用について」のパンフレットの説明をします(治療の副作用や感染予防について説明します) ・入院中、薬について薬剤師から説明があります		
その他	・担当看護師が治療の日程について説明します		
説明者	「予定が変わることもあります。何か質問があれげ看護師にお問きください		

) 担当看護師(主治医(

入院負担割合	3割	7 O歳以上(1割)	7 0歳以上(2割)	7 0歳以上(3割)
負担額	約230,000円	約80,000円	約80,000円	約230,000円

	治療後(6日目~7日目)	骨髄抑制期(8日目~13日目)	退院日(14日目)
月日	月 日~ 月 日	月 日~ 月 日	月日
目標	・点滴後に出現する副作用についての説明を受け対処方法を知りましょう 副作用症状について対処し、副作用を最小限に抑えましょう	・感染防止、事故防止、出血防止についての説明を受け、生活の中で注意していけるよう にしましょう	・体調が整い、医師の許可があれば退院できます・退院後の生活について説明を受け、無理のない生活をしていけるようにしましょう
検査 治療	・副作用に対して医師の指示により処置を行い支援します	 ・医師の指示により血液検査があります ・採血の結果で白血球の減少があれば白血球をあげる注射を行います ・採血の結果で貧血症状や出血の危険性がある場合は輸血を行うことがあります ・採血の結果により退院日を決定します 	
安静度	・制限はありません(無理をしない程度に生活してください)	・クリーンルームに入室した場合は室内で過ごしてください ・感染防止のため病室から出る時はマスクを使用してください	・制限はありません
食事	・普通食です(医師の指示により治療食となる場合があります) ・食欲が低下している時は栄養士と相談の元、食事内容を変更できます		
排泄			
清潔	・体調が悪い時は、体を拭くお手伝いをします・感染予防のため、うがい・手洗いを行いましょう	・感染予防のため、うがい・手洗いを行いましょう	・入浴できます
観察	・1日1回、日中に行います	・1日1回、日中に行います	・1日1回、日中に行います
その他	・体調が悪い時は早めにお知らせください	 必要時、主治医が注射、輸血などの説明を行います 輸血される方は輸血同意書をお渡ししますので、署名の上お出しください 「化学療法の副作用について」のパンフレットの説明を行います 	・うがい・手洗いを行い、人混みを避けてください ・必要時、マスクを着用し風邪などの感染症に注意してください ・医師の許可があれば退院可能です ・退院診療計画書をお渡ししますので、署名の上お出しください ・看護師が退院後の生活について説明します
説明者			